

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、アメリカ政治について学習します。

アメリカの大統領については、「絶大なリーダーシップを発揮している」としばしば言われますが、このような理解は果たして適切でしょうか。多くの期待を集めながらも、前オバマ大統領は任期途中からほとんど立法上の業績を挙げる事ができませんでした。また、実業家時代に培った「ディール(取引)」能力を強調する現在のトランプ大統領についても、自らの選挙公約の多くを未だ達成できずにいます。これらの例は、一般に普及しているアメリカ理解がいかに表面的であるかを物語っています。

そこで、本授業ではアメリカ政治について掘り下げて学習します。具体的には、大統領、議会、司法といった項目ごとに学習しながら、アメリカ政治に対するより深い理解を養うことを目指します。なお、授業では可能な限りアメリカ政治社会に関する時事的テーマについても言及したいと思います。

2. 授業の到達目標

- ①アメリカ政治の基礎知識を習得できるようになります。
- ②アメリカという対象を通して、地域研究・比較政治、国際政治に対する理解を養うことができます。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験と平常点に基づき評価します。それぞれの割合は、期末試験:80%、平常点:20%です。授業態度が悪い場合は欠席扱いとすることもありますので注意してください。

4. 教科書・参考文献

教科書

久保文明・砂田一郎・松岡泰・森脇俊雅 『アメリカ政治 第3版』 有斐閣

参考文献

西山隆行 『アメリカ政治入門』 東京大学出版会

久保文明 『アメリカ政治史』 有斐閣

5. 準備学修の内容

- ①事前に指定されたテキストの該当箇所を読み、基礎的知識を習得し授業に臨んで下さい。
- ②授業中に配布するプリントを利用して復習して下さい。

6. その他履修上の注意事項

- ①質問は大歓迎です。疑問点、わからない点などあれば授業後に聞いてください。
- ②授業中の私語や途中退席等は謹んで下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 マクロ的特徴①:合衆国憲法の基本原理
- 【第3回】 マクロ的特徴②:「超大国」としてのアメリカ
- 【第4回】 大統領制
- 【第5回】 現代大統領制とその変容
- 【第6回】 官僚制
- 【第7回】 連邦議会
- 【第8回】 立法過程
- 【第9回】 司法の政治的役割
- 【第10回】 司法人事と大統領
- 【第11回】 連邦制
- 【第12回】 アメリカ選挙の特徴
- 【第13回】 予備選挙
- 【第14回】 大統領選挙
- 【第15回】 まとめ